

カトリック 仙台教区報

2002年 6月 20日 No.14 6

発行
カトリック仙台司教区

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-2-12

Tel (022) 222-7371 Fax(022)222-7378

発行責任者 本部事務局

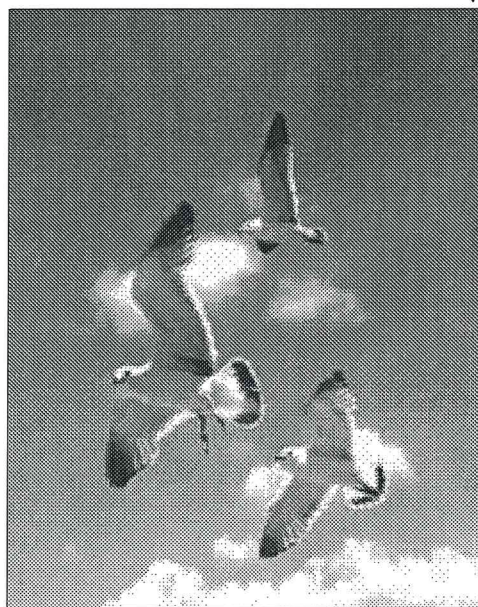
広報担当 田中丈夫

URL ; <http://sendai.catholic.jp/>

沖に漕ぎ出せ (ルカ五、四)

仙台教区 司教 溝部 脩

朝もやをくぐって一艘の船が夜の漁から帰って来ました。一晩働いたのに何の収穫もなく戻って来たのでした。疲れきったペトロとその仲間たちでした。その彼らに、「沖に漕ぎ出し、網を入れなさい」とイエスは言われます。不承不承ペトロは、駄目だと思っただけですが、「おこしとばです」から網を下ろしてみよう」と答えます。そして、網を入れると大漁があります。その時にペトロはイエスの前にひれ伏して、「私は罪びとです」と叫びます。



「私は罪びとです」と叫びます。教皇様は、この二十一世紀に生きる私たちにも「沖に漕ぎ出さなくてはいけない」と勧め、使徒的書簡「新千年紀の初めに」を送っています。今こそ沖に漕ぎ出して行く時なのです。疲れきって、諦めて、全てを放り出

分が罪人だと思っていなかったかなのです。人並みに善人で、これといった罪はないと信じていたからです。しかし、イエスからお恵みをたくさん頂いた時に初めて、いかに自分が罪深いか、いかに悲しい程自己中心であるかをはっきりと理解したのでした。沖に漕ぎ出すには、まず己の罪深さをしっかりと分かる必要があります。キリストを見つめ、キリストからたくさん恵みを頂いた時に、初めて自己中心から解放されて、沖に漕ぎ出すことが可能なのです。今私たちの教区も刷新に向けての歩みを始めています。刷新の歩みという徒に組織をいじり、会議を重ねることだと錯覚してしまう危険があります。教皇様もこれを指摘しています。この会議や組織を活性化する「魂」こそ、現代一番求められていることだと繰り返し、繰り返し述べておられます。その「魂」とはキリストなのです。

ます。しかし、その前にキリストのことは聞かなくてはなりません。自分の力にだけ頼った、それが不漁だったのです。あの方のこゝとばを信じた時に大漁が与えられます。しかし、大漁だと分かった時、どうしてペトロが「わたしは罪人です」と言ったのでしょうか。自

残滴

聖霊降臨の後、使徒たちは福音宣教に燃えた。その時が教会の誕生と云われる。つまり教会の本質は建物でも組織でもなく、福音宣教活動に他ならない。もちろん教会の活動とは信者一人ひとりの活動である。▼一人の先輩のことが頭に浮かぶ。佐藤直助先生である。仙台・豊屋丁教会出身で、上智大や聖心大で教職にあった。笑顔を絶やさず、いつもズーゾー弁の先生は誰からも親しまれた。先生のご功績は、日本のカトリック教育施設に対する多大な貢献であろう。

▼日本中のカトリック学校への尽力はいうまでもなく、日本の教育行政に及ぼしたカトリック的影響も大きい。先生はどんな時もカトリック的立場を明らかにされていた。▼晩年ご一緒する機会があったが、いつも「主日のミサは決して欠かさない」と語っていた。多忙な先生には容易ではなかったろうが、確固たる信念を生涯貫かされた。▼この主日ミサへの確かな意識と強い実践意欲こそ、先生の福音宣教への熱意を生み出したのであろう。主日のミサに必ず与えることを、ご自分の信仰の証しとされ、福音宣教の力とされた。遺された尊い模範とされている。(平)

前号と今月号の巻頭言の挿絵(写真は共にラサール会Brフイリツプ・ラポイント氏が撮影したものです)

司教館建設委員会

五月二十一日(火)第九回司教館建設委員会が司教区センターにおいて開催された。七月上旬予定の施工業者選定に向けた話し合いが進められるとともに、募金活動の経過が報告された。

現在のところ教区内小教区からの募金申込数は五十六小教区の内十教区に留まっているが、申込期限の六月末には募金予定総額が判明することになる。また、募金担当の委員から「集まった寄付金はその都度教区本部に送金して下さるよう」と小教区募金担当者に願いが出された。
なお、現司教館は八月初めに解体・撤去され、その後建設工事が開始される予定である。

各県・各会の動き

- ◆六月二十五日(火)〜二十八日(金) グアダルペ会研修会
- ◆七月七日(日) 宮城県カトリック大会(仙台白百合学園紫山キャンパス)
- ◆九月二十一日(土) 青森県カトリック信徒大会(青森明の星)

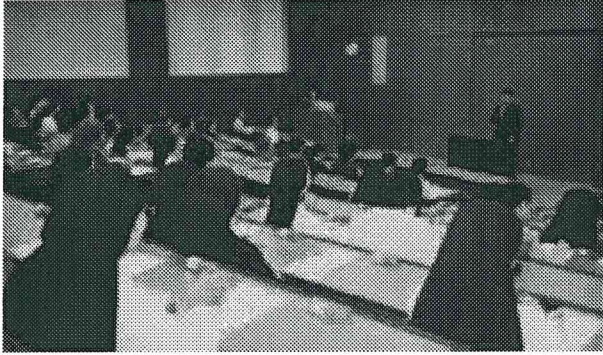
高校

◆九月二十九日(日) 福島県カトリックの集い(磐梯青年の家)

◆九月二十三日(月) 司牧評議会第二回定例会(司教区センター)

東北地区修道女研修会

今回、仙台白百合学園で行われた「東北地区修道女研修会」(日本女子修道会総長管区長会・養成委員会主催)には、東北各地から約二〇〇人のシスターが集まりました。



研修会は講話、ミサ、映写会

の三部からなり、映画は「甘え上手なアシンフォニー第四番」を一般の人々も交え、一緒に鑑賞しました。躍動する生命に乗って二時間余りはアツ!というまに過ぎたような気がします。
講話は、溝部司教様のピンチヒッターということで、東京・高幡教会の晴佐久昌英神父様をお迎えしてお話を伺いました。

た。マではなかったかと思えます。神父様は開口一番「甘え上手になる」「神様のふところになる赤子の境地」とおっしゃり、ご自分の体験を交えながら、私達を笑わせながら、話しを進められました。私達はいつしかすっかり赤子の境地になつて聞いておりました。たま

たまこの日の福音はマルコの「幼子のように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに入ることはできない」で、私達にとっては一日が良い黙想でした。「難しいことは何もいらない、存在そのもの、赤ちゃんのように、秘跡として人々の中に入っていこう」と、誰しもが思いながら帰途に着いたのではないのでしょうか。

美しきふくしま

第32回福島県カトリックの集い

山田雅之

うっ
くしきふくしまきぼーのだいちいま
出 会 い か た り あ い あ い を と ど け よ う
くしきふくしま やすらぎのだいちいま
め ぐ り さ さ え あ い あ い を そ だ て よ う
ひとりひとりのこころに せかいがといかけているうっ
くしきふくしま ひかりのだいちいま
つどいめざそーあいのみちをいま
つどいめざそーあいのみちを



- 美しきふくしま 希望の大地
今 出会い 語り合い
愛を届けよう
- 美しきふくしま 安らぎの大地
今 めぐり 支えあい
愛を育てよう
- ひとり一人の心に
世界が問いかけている
- 美しきふくしま 光の大地
今 集い 目指そう
愛の道を
- 今 集い 目指そう
愛の道を
- アーメン

▼青森 五所川原教会

五所川原教会は小教区として、日本海側津軽半島の半分と秋田県境までの広い地域で、仙台から一番遠い所に存在しているでしょう。

昨年のクリスマスには成人二名が受洗しました。ここ数年洗礼式がなかったので、大きな喜びで神様に感謝しました。

二月三日には司教様がおいでになり、夜は聖書のお話、翌日の堅信式では五名の方に堅信の秘跡を授けてくださいました。司教様とはなかなかお目にかかるチャンスがないので、昼食を共にする事が出来、嬉しかったです。終わりに司教様はイタリア語で賛歌を披露してくださいさり、とても親しみを感じたひと時を過ごしました。

御復活の大祝日は、ペランジエ神父様の送別会と重なり、喜びとお別れが一つでした。

津軽地区も四月より共同司牧になり、第一日曜日は浪打の小松神父様、第二は弘前のエノ神父様、第三は主任ガブリ神父



様がいらつしやり、第四はみことばの祭儀です。共同司牧ってなあに？ 今日のみサはどの神父様？ と聞かれるこの頃です。

司教館の建設にはみんな心をついて協力し、完成するのを待ち望んでいます。この小教区にはまだカトリックセンター（司教座聖堂）を訪問したことのない方もおりますので、司教館が完成したら、皆でセンターと司教館を見学したいと夢見ています。

秋には司教様と信者が津軽半島の旅を計画しています。きっと素晴らしい旅になることでしょうと今から楽しみにしています。（斎藤）

▼岩手 千厩教会
一九五四年一月に誕生した千厩教会は、清心幼稚園と共に千厩近郷に福音の恵みをもたらしています。

何しろ二〇〇二年になって、この小さな教会で四回も結婚式がありました。その中には、清心幼稚園卒園生が多いように見受けられます。

昨年まで、室根村の田茂木は千厩教会の巡回でしたが、今年度から宮城県気仙沼教会の巡回となり、今まで共に信仰を深めた仲間とお別れしたことは、寂しさの上ないことです。しかし、どこにあってもカトリックの信仰は一つと考え、教会報を届けて近況をお知らせしています。

毎回ごみサにあずかるのは



一〇名前後ですが、八木山教会よりお越しのご家族や里帰りのご家族などで賑わう時があります。クリスマスなどには、子供連れのお母さん達が多数見えます。

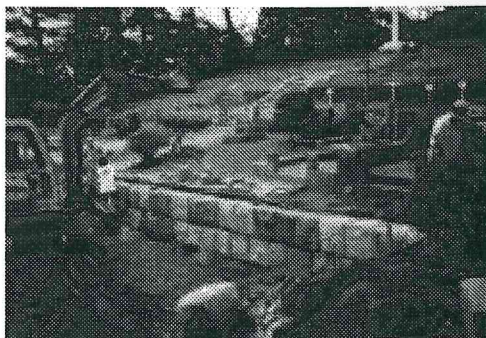
教会に響く子供の声に未来を託すよう、信者一同がんばっています。（千葉 多）

▼宮城 石巻教会
カトリック石巻教会は、一九四七年（昭和二十二年）前後に、教理研究が始められました。そして信徒の要望で畳屋丁教会主任司祭の深澤豊治神父が研究会の指導に当たり一九五〇年に、石巻本町（現在の中央一丁目）に石巻教会が誕生しました。以来初代主任司祭の小野忠一神父から本年四月八日より異動されましたプロドル神父で八代目の主任司祭となりました。信徒数は、約一〇〇名で東南アジア、ヨーロッパ、南

米などの信徒の皆さんもみサ

に参加してくださいますし、時々船員の人達が御聖体訪問におとずれ国際的な教会でもあります。隣には、本年五〇周年を迎えるカトリック幼稚園を擁し市内の文教地区の中心に位置しております。聖堂は、三年前に新聖堂が献堂されました。仙台司教区をはじめ、各修道会、全国の信徒の皆様から献金が寄せられました。また、同年に石巻教会創立五〇周年の節目と二重の喜びの内に二一世紀を迎え現在に至っております。昨年、溝部司教様を迎え六名の堅信式が行われ、日本語と英語による説教をしてくださいました。司教様の精力的な活躍は、司教区の教勢を確固たるものとして我々信徒に自信と自覚を促してくださいました。（阿部）

▼福島 白河教会
白河教会墓地は東北本線白河駅から約二K、県立南湖公園



の北西に位置しています。五月二十六日（日）教会墓地におきまして墓地修復工事完成の祝別式とみサが行われました。

教会墓地は平成一〇年八月二七日福島県南地方及び栃木県北地方を襲った集中豪雨により段上になっている壁面が押し出されたり崩れたりしました。これを受けて白河教会墓地管理委員会は土留め工事を主体に修復工事の時期を検討してまいりました。この度ようやく工事に着手し完成しました。

みサの中でこの墓地に眠るヴェイエット神父（ドミニコ会）をはじめ諸先人達の遺徳を偲びつつ、新たになったこの墓地が信仰を証する場となるよう、信徒一同神に感謝の祈りを捧げました。

この後参加者で薫風が吹き抜ける中、墓地清掃をして心地よい汗を流しました。（鈴木）



司祭召命活動への援助 ありがとうございます。

日頃から私たち神学生のために、祈りと献金をもって援助してくださっている皆様により感謝申し上げます。

今年度、仙台教区の神学生は4名で日々、練馬区・関町の神学院にて勉学と研修に励んでおります。「仕えるために」この世にいられたイエス様に倣

い、将来の司祭職を目指しながら、これからもイエス様に従って歩んで参りたいと願っております。

私の気分転換

湯本教会 高木 泰典

視覚障害者のA子さんは、大の演歌ファンです。全視のA子さんを知ったのは、私が音訳活動に携わるようになってからのことです。

A子さんは、視覚に障害をもった方々でつくった、カラオケサークルのメンバーで、新曲を先取りして、会員に披露されたが歌うことを、楽しみにしているのです。A子さんの生きがいのために新曲の演歌を提供してあげようと、私は決めたのです。そして月末二日間放送する話題の新曲の録音を始めたのです。私は、中世の音楽を、古楽器でアンサンブルする楽しみを、

仙台教区神学生
▽神学科1年

二十八八年続けていますが、新曲の演歌を録音し、また好まれそうな曲を数曲、テープ編集しているうち、演歌の世界が理解できるようにになりました。これはA子さんのおかげです。テープを発送して数日、A子さんは必ず電話で感想を伝えてきます。「とても気に入って、何回も何回も聴いて憶えたの。先生も、まだ知らないの、私、嬉しかった。」自信に満ち、弾んだ声で、喜びを伝えてきました。A子さんのために、もっと演歌の新曲を、そして優れた音質で提供してあげようと思っ

ているので、この頃、私の口ずさむメモディーは、演歌が多くなりました。



坂本 耕太郎 (八戸塩町教会出身)

舟山 亨 (松木町教会出身)
▽神学科4年

木村 国基 (塩釜教会出身)
川崎 忠紀 (浪打教会出身)

宣教会紹介

グアダルペ宣教会

一九四七年メキシコの Puebla で開催された第二国内司教団協議に於いて、メキシコ人司教団が外国人宣教師の神学校を設立することを決定した。

ローマ教皇ピオ七世は一九四八年十一月、それを許可し初代院長としてマヌエル・エスカラント司教を任命し、メリノール宣教会のアメリカ人宣教師団体に一時的に依頼した。一九四九年十月七日、メキシコ・シテイのキンタ・アラモスに神学校が開校された。
一九五三年四月二八日グアダルペ宣教会の会則がローマ教皇ピオ七世によって認められ外国人宣教会の為のグアダルペ宣教会となった。

一九五六年より日本にて宣教会開始、一九六二年より韓国にて宣教会開始、一九六五年よりケニア(アフリカ)にて宣教会開始、一九七四年より香港にて宣教会開始、一九八〇年よりペルーにて宣教会開始、一九八〇年よりアンゴラにて宣教会開始、一九八七年よりブラジルにて宣教会開始、一九九五年よりキューバにて宣教会開始、二〇〇〇年よりモザンビーク(アフリカ)にて宣教会開始。

グアダルペ宣教会の総長と代表者の総会は、宣教会の生活の見直しと新しい総長を任命する為に六年おきに開催される。総長と理事四人によって構成され、宣教会の健全な運営と管理の責任を負うことになる。
グアダルペ宣教会の司祭たちが活動している国々では、総長の代理である管区の管区長と二人の理事によって司祭がより良い奉仕活動を行っているかどうか監視する。グアダルペ宣教会は、メキシコ各地又は外国に施設を保有している。各施設には、総長の代理権限を行

使用する代表者がいる。
ダビデ ウリベ

文芸

《短歌》

東仙台教会 薄井慈恵子
大いなる一羽のごとく群雀
夕べの空を弧を描きいゆく
一つ二つ数えてゆけば懐かしき
友のごとくぞ北斗七星

オリオンの星座ひとつを知る故に
凍てし夜空も語り合う友



9月1日から聖パウロ書院の開店時間と定休日が変わります。

平日：午前10時30分～午後5時30分
日曜：午前9時30分のミサ後～午後3時
定休日：毎週月曜(ただし、司祭月例会の際は開店いたします。)

聖パウロ書院
TEL.022-223-8639 / FAX022-216-0467